



今年度も向日が丘相談・支援センターに多数の御依頼をいただきありがとうございました。
 今後も先生方と一緒に子ども達への支援について考えていくことができれば幸いです。
 日々の支援のヒントとなるような相談事業や研修支援を引き続き行ってまいります。
 1年間大変お世話になりました。ありがとうございました。



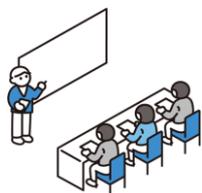
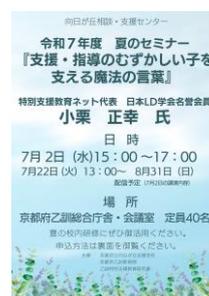
夏のセミナー

特別支援教育ネット代表・日本 LD 学会名誉会員の
 小栗正幸先生に「支援・指導のむずかしい子を支える魔法
 の言葉」と題して御講演をいただきました。

様々な校種や行政の皆様に御参加いた
 だき、対話型の研修を行うことができました。

具体的でわかりやすく、実践に生かしたいという感想を多く寄せていただきました。

また、夏季休業中の校内研修等に活用していただき、多くの学校や保育園等の先生方
 に YouTube 配信で御視聴いただきました。



WISC-V セミナー



NPO 法人 LD・Dyslexia センター顧問、放送大学客員教授の大六一志先生に「そうだったのか!WISC-V!」と題し、対面にて御講演をいただきました。参加された先生方からは「今日のお話をもとに新たな指導・支援へのヒントを見つけるのが楽しみになった」「子どもの一番の理解者になり、支援方法を見つけていきたいと思う」等の感想をいただきました。

来年度も、「夏のセミナー」「WISC-V セミナー」、2つのセミナーを開催する予定です。
 夏のセミナーにつきましては、当日の収録によるオンデマンド配信を夏休み期間中に行う予定です。
 校内研修として多くの先生方に御活用いただければと考えております。
 一次案内を本校ホームページに掲載していますので、是非御覧ください。



～書籍の御紹介～

『困難を抱える子どものための伝わるアセスメントシートの書き方』

勝浦 眞仁 著 明治図書

教育的支援を必要とする児童を担当する先生が、特別支援教育の専門家と相談するとき、どのような記録を伝えと支援がより充実していくのか。効果的な支援につながる記録についてわかりやすく解説されています。

「衝動性に課題のある児童」「気持ちの表出に課題のある児童」等42の相談事例を踏まえた、支援が充実するための「伝わるアセスメントシートの書き方」がわかりやすく掲載されています。どのような視点で児童の行動を記録すればよいか、子ども理解のスタートになる1冊です。

